

※修正した数値は赤字で記載しています。

(別紙)

通常枠、緊急枠、活動支援、出資事業の採択状況

(通常枠)

(額は億円単位)

	19 年度	20 年度	21 年度		22 年度		23 年度		24 年度	
助成総額	30	33	36		40		47		52	
申請額	97.8	61.4	55.8	39.7	74.8	60.6	105.9	52.5	136.4	95.2
申請事業数	67 件	43 件	33 件	28 件	40 件	31 件	44 件	26 件	70 件	49 件
採択額	29.8	27.9	18.5	14.2	30.1	9.8	38.7	8.2	26.3	24.6
採択事業数	24 件	20 件	11 件	10 件	17 件	4 件	17 件	4 件	14 件	14 件

※21 年度以降は 2 回に分けて公募を実施しており、左側が第 1 回、右側が第 2 回の数字。

○2024 年度は、第 1 ・ 2 回合計で、過去最多の 119 事業の申請あり。

○採択件数は、合計 28 事業、助成予定総額は 50.8 億円。

(緊急枠)

(額は億円単位)

	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度
助成総額	10	40	40	56	40	35
申請額	3.5	69	45.0	48.3	44.1	27.4
申請事業数	18 件	69 件	31 件	33 件	33 件	21 件
採択額	3.5	36.9	24.2	26.2	21.6	10.3
採択事業数	18 件	36 件	15 件	15 件	17 件	9 件

○2024 年度は 3 次までで 21 事業の申請があり、9 事業を採択。

※激甚災害エリアにおける不動産（建物）取得を助成対象とする場合の自己資金軽減措置（2024 年 10 月改正）に伴う、第 4 次公募（追加公募）に対し申請はなかった。

○申請件数は減少傾向にあることから、総合評価においてこれまでの緊急枠の成果等の検証を行い、今後の活用の在り方について検討する。

(活動支援)

○23 年度事業については、2024 年 7 月に制度開始後初の活動支援団体を採択（4 団体、約 1.9 億円）。2024 年秋以降、各活動支援団体においては、支援先となる支援対象団体の公募を実施し、支援を開始。

○24 年度事業については、申請件数が 23 年度事業と同規模である中、活動支援団体に求められる役割等を踏まえ、支援対象団体側の支援ニーズに適切に対応しうると判断される事業の選定に取り組んだ結果、本年 3 月に採択団体を決定（3 団体、約 1.5 億円）。

(額は億円単位)

	23 年度	24 年度
助成総額	3（目安）	3（目安）
申請額	13.4	13.4
申請団体数	30 団体	27 団体
採択額	1.9	1.5
採択団体数	4 団体	3 団体

(出資)

○23 年度事業については、2024 年 11 月に制度開始後初の出資事業を行う資金分配団体を採択（2 事業、出資予定総額 8 億円）。今後は、それぞれのファンド（資金分配団体）が社会課題の解決に取り組む株式会社（実行団体）を公募により選定し、出資による支援を開始（2025 年夏メド）。

○24 年度事業については、現在資金分配団体を公募中であり（公募締め切り 3 月末）、2025 年秋メドに採択事業を決定予定。

(額は億円単位)

	23 年度	24 年度
出資総額	10	10
申請額 (JANPIA 出資希望金額)	84	(公募中)
申請事業数	13 件	(公募中)
採択額	8	(公募中)
採択事業数	2 件	(公募中)